

理 由 書

平塚都市計画道路 3・3・3 号八王子平塚停車場線

平塚都市計画道路 3・3・3 号八王子平塚停車場線は、平塚市宮松町の国道 1 号を起点とし、平塚市大神の厚木市との行政界に至る、延長約 5,800m の幹線街路であり、平塚市大神地区には休憩施設が設けられています。本路線の平塚都市計画道路 3・3・2 号八幡須賀線から厚木市との行政界までの区間は、国道 129 号として位置付けられており、この国道 129 号は、県のほぼ中央を南北に走り、国の大動脈である東名高速道路及び新東名高速道路と接続するなど、県の経済産業活動を支える最も重要な道路の一つです。

また、平成 28 年 11 月に告示した「平塚都市計画都市計画区域の整備、開発及び保全の方針」においては、3・3・3 号八王子平塚停車場線は、おおむね 10 年以内に整備することを予定する主要な施設に位置付けています。

さらに、「平塚市都市マスタープラン（第 2 次）別冊」においては、3・3・3 号八王子平塚停車場線を南北都市軸として位置付け、「ツインシティ大神地区と平塚駅とを結ぶ南北都市軸の強化をめざすとともに、交流型情報ステーションを設けることにより、住民交流の場の創出をめざします。」とされています。

今回、3・4・9 号倉見大神線の都市計画変更に併せ、ツインシティ大神地区内の公共交通の動線について見直した結果、本路線の休憩施設における公共交通の動線としての機能が不要となったことから、休憩施設として必要な規模を改めて検討し、その区域を変更するものです。

また、国道 129 号の道路の区域の変更に伴い、隅切り部の区域を変更するものです。